



The way of Opportunities

- バンコク現代美術シーンの現在 -

10/26 (木) 18:00 - 20:00

秋田公立美術大学内 カフェテリア

東南アジアの現代美術シーンが作品成果だけでなく、その活発なネットワーク構築や関係性のあり方の点でますます注目される中、長年に渡り東南アジア・現代美術のネットワーク構築を手がけ実践してきたバンコクのアート・ギャラリー「BUG」のチェアパーソンであるマニパ・ジャイワンさんにお越しいただき講演を行っていただきます。これまでのBUGの活動を振り返りながら、その独自性、ユニークでフレキシブルなアーティストの発見・育成、ネットワーク構築の実際をお話ししていただきます。

東南アジアの現代美術シーンで重要なイベントとなった「ブランド・ニュー・プロジェクト」において、BUGキュレーター・外部キュレーターはどのように若手アーティストを発掘しているのか、どのようにバンコク市内のオルタナティブ・スペースと連携してアート・プロジェクトを社会に広めているのか、最新のバンコク現代美術シーンの話題を織り交ぜながら、アート情報誌では知ることのできない貴重なトークを行っていただきます。



バンコク大学附属ギャラリー「BUG」チェアパーソン

マニパ・ジャイワン (ニックネーム:ファサイさん)

BUGのチェアパーソンのファサイさんはバンコク生まれ、バンコク育ちのアート・ディレクター、キュレーターです。チュラロンコン大学でインダストリアル・デザイン(建築学部)を学び、バーミンガム大学でキュレトリアル・プラクティスを専攻し、修士課程修了しました。その後ロンドンでアシスタント・キュレーターとしてキャリアを積んだ後、2012年よりBUGでチェアパーソンとして精力的にバンコクのアート・シーンを牽引しています。

ファサイさんは個人としてもオルタナティブ・アート・スペース「CASE Space Revolution」をバンコクで運営しています。